展示No.30	区分	部品	素材/材料	設備/装置	金型/治工具	システム/ソフトウエア	その他

提案名	金属加工の最適化（クーラント処理）	工法	超遠心分離法	新規性	業界初
会社名	（株）industria	所在地	〒358-0014 埼玉県入間市宮寺2700		
連絡先	部署名 ：マーケティングセンター 担当名 ：福田　寛人	URL	http://www.industria.co.jp		
		Tel No.	04-2934-6921		
		E-mail	sales@industria.co.jp		
主要取引先	・東亜ディーケーケー（株） ・横河電機（株）・（株）牧野フライス製作所	海外対応	□ 可［生産拠点国］　■ 否		

提案内容

提案の狙い

■ 原価低減　□ 品質/性能向上
□ 質量低減　■ 安全/環境対策
■ 生産（作業）性向上
□ その他（　　）

適用可能な製品 / 分野

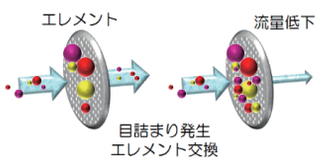
・切削加工工程のチョコ停低減
・工作機械フィルターメンテナンスの低減
・工作機械メンテナンスの軽減

従　来

エレメント式フィルター

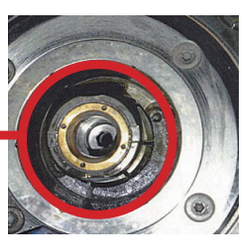
バッグフィルター
ペーパーフィルター
カートリッジフィルター

①目詰まり発生
②定期的エレメント交換
③処理流量変動



アルミ加工工程

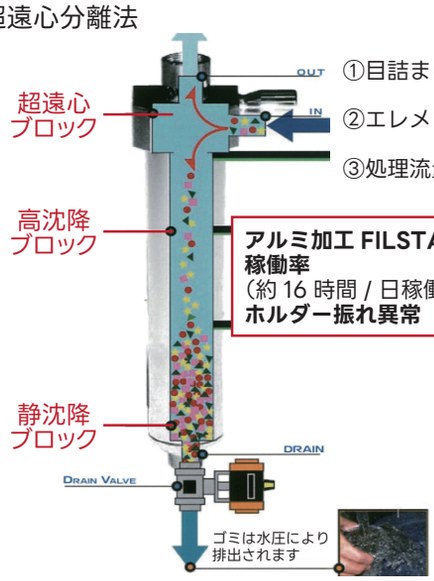
稼働率　⇒　79%
（約16時間/日稼働による割合）
ホルダー振れ異常　⇒　85回/3ヶ月



スラッジによる汚れ

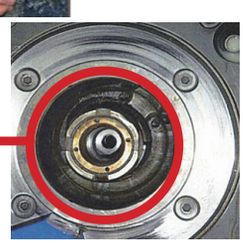
新技術・新工法

エレメントレス・フィルター（FILSTAR）
超遠心分離法



①目詰まりなし
②エレメント交換不要
③処理流量安定

アルミ加工 FILSTAR 取付後
稼働率　⇒94%
（約 16 時間 / 日稼働による割合）
ホルダー振れ異常　⇒0 回 /3 ヶ月



スラッジの付着無し

セールスポイント（製造可能な精度 / 材質等）

①分離精度　金属スラッジ10 μm～98%以上
②産業廃棄物ゼロ
③フィルター交換コストゼロ
④エレメントコストゼロ

問題点（課題）と対応方法

①粘度2.5cP以上の対象液　分離精度低下
②浮遊物の分離困難

開発進度（2022年8月現在）	パテント有無
□ アイデア, □ 試作/実験, □ 開発完了, ■ 製品化完了（採用：□実績有, □予定有, □予定無）	有（特許4215489）

従来との比較	項目	コスト	質量	生産/作業性	その他
	数値割合	産廃削減 300万円/年⇒ゼロ	ー	ライン稼働率 15%向上	ゼロ化